

令和4年度丹後織物人材育成研修の3コースの受講者募集について

織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しており、この度、下記の3コースを開講し受講者を募集しますので、お知らせします。

記

1 「製織【先染織物】」コース

- (1) 実施日時 令和4年8月24日(水)～11月2日(水)全10回 午前9時～正午
- (2) 内 容 少人数形式で、先染織物の製織に必要な基礎知識の研修や、受講生が日頃抱えている疑問への解決方法を指導します。
- (3) 講 師 外部講師(織機調整1級技能士、京都府中小企業特別技術指導員)
- (4) 定 員 3名(申込受付順)
- (5) 申込期限 令和4年8月17日(水)
- (6) 問合せ先 技術支援課 徳本主任研究員

2 「製織【後染織物】」コース

- (1) 実施期間 令和4年9月1日(木)～12月23日(金)
最大72時間(3時間×24日間。研修日時及び時間数は、受講生の研修前の習熟度に応じて、調整し決定します。)
- (2) 内 容 マンツーマンで、後染織物の製織に必要な基礎知識、糸の結び方、管巻き、ハンドルの操作など工程全般の作業を研修します。
- (3) 講 師 当センター 技術支援課 職員
- (4) 定 員 3名(申込受付順)
- (5) 申込期限 令和4年10月31日(月)まで随時
- (6) 問合せ先 技術支援課 徳本主任研究員

3 「織物組織と紋織技術【基礎】」コース

- (1) 実施日時 令和4年9月2日(金)～10月4日(火)全8回 午前9時～正午
- (2) 内 容 織物組織及び紋彫り技法等について実技を中心に研修します。
- (3) 講 師 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 京都支部
近畿職業能力開発大学校付属 京都職業能力開発短期大学校 講師
- (4) 定 員 6名(申込受付順)
- (5) 申込期限 令和4年8月19日(金)
- (6) 問合せ先 技術支援課 吉岡主任

【本報道発表に関するお問合せ】

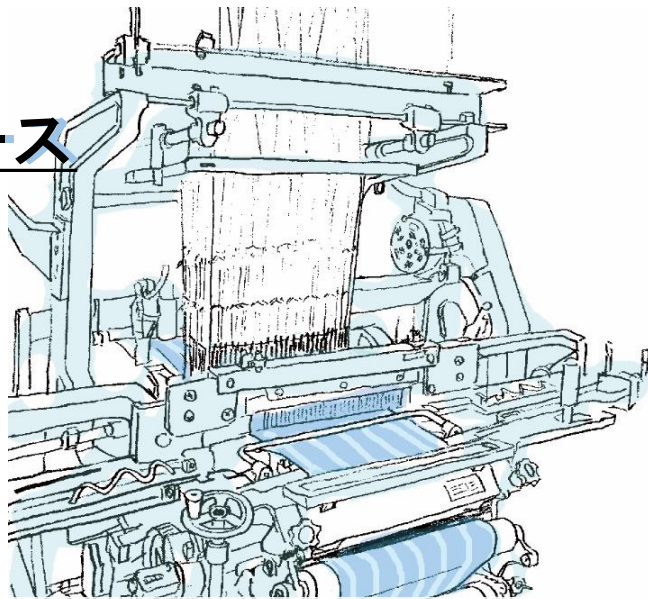
京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 徳本、吉岡
電話0772-62-7402



製織【先染織物】コース 受講者募集!

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「製織【先染織物】コース」の研修を実施します。

本研修は、先染織物の製造に携わり始めた方や日頃の作業で疑問を抱えている方など対象に、少人数形式で、基礎知識や日常の調整方法を研修します。また受講生が日頃抱えている疑問を聞き取って解決方法を指導します。是非受講ください。



実施日時

令和4年 **8月24日** ~ 令和4年 **11月2日**

(8月24日、31日、9月7日、14日、21日、28日、10月5日、12日、26日、11月2日。いずれも水曜日。午前9時~正午。)

内容

少人数形式で、製織に必要な基礎知識やシャトルやジャカード等の日常の調整方法を研修します。また受講生が日頃抱えている疑問を聞き取って解決方法を指導します。

対象者

先染織物の製造に携わり始めた方、日頃の作業で疑問を抱えている方など

講師

外部講師
(織機調整1級技能士、京都府中小企業特別技術指導員)

場所

京都府織物・機械金属振興センター
(京都府京丹後市峰山町荒山225番地)

定員

3名(申込受付順)

カリキュラム

裏面のとおり

申込期限

令和4年 **8月17日(水)**

申込方法

この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

知識や経験が少なく知らないことが多いので、基礎から知れたことは良かった。

シャトルの調整で、これまでの知識ではうまくいかなかった事も改善でき良かった。



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(当センターに消毒液を設置)をお願いします。また、来所前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

カリキュラム

<先染め織物の基礎知識>

織機の種類と各部の名称、帯地の種類と織物組織

<製織準備>

たて糸（ビーム）の取り付け位置、たて継ぎ、箆の取り付け、よこ糸の準備、糸繰り、合糸、管巻き、地越の調整、たて糸の張力及びウエイト、シャトルの調整（猫毛、遊糸、杼ゴム）

<力織機及びジャカードの基本運動>

開口運動、杼投げ運動、箆打ち運動、副運動、巻取り・送出し、杼箱交換の調整、安全器の調整、たて針開口量、よこ針押し量の適正化、ダイレクトジャカードの種類と調整

<製織>

織物品種に適した開口量、伏せ込み量、開口タイミングの調整、馬乗りの防止、杼投げ力の調整、ピッカーの交換、杼受け装置の調整、バッファーの種類、ピッキングバンドの老朽化、弛緩現象の緩和、箆磨き

<難物の要因説明>

織段（厚段・薄段、地越斑）、たてキズ、織合わせ段、しわ、汚れ、たて切れ、よこ糸のヒケ

<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：徳本

TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240

E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

「製織【先染織物】コース」申込書

企業名		代表者名・役職	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所へ○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
担当業務		従事年数	
その他	雇用調整助成金書類（合意書・確認書）の作成 希望可否（該当する箇所へ○印）		書類（合意書・確認書）作成を 希望する・希望しない

令和4年度丹後織物人材育成研修

製織【後染織物】コース 受講者募集！

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「製織【後染織物】コース」の研修を実施します。

本研修は、後染織物の製造に携わり始めた方、織物業への従事を検討されている方など対象に、マンツーマンで基礎知識や工程全般の作業を研修します。是非受講ください。

実施期間

令和4年9月1日（木）～令和4年12月23日（金）

- ・ 最大72時間（3時間×24日間）。
- ・ 研修日時や時間数は、受講生の研修前の習熟度に応じて、調整し決定します。

対象者 後染織物の製造に携わり始めた方、織物業への従事を検討されている方など

内容 マンツーマンで、後染織物の製織に必要な基礎知識、糸の結び方、管巻き、ハンドルの操作など工程全般の作業を研修します。

カリキュラム 裏面のとおりに

講師 京都府織物・機械金属振興センター
技術支援課 職員

場所 京都府織物・機械金属振興センター
(京都府京丹後市峰山町荒山225番地)

定員 3名（申込受付順）

申込期限 令和4年10月31日（月）

申込方法 この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

一反の生地を織る苦勞、大変さが体験できたことはとても有意義でした。

作業を通してどんどん興味が湧いてくる研修でした。

！
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(当センターに消毒液を設置)をお願いします。また、来所前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

カリキュラム

<織物や織機の基礎知識>

織物の種類、織機の種類、織機の運動、織機各部の名称、ジャカード各部の名称、織機の保守のための油差し、機拵え（はたごしらえ）周辺の名称、機拵え図の読み方

<機場での糸の扱い方>

糸の扱い方 糸の結び方、撚りの見分け方、糸繰り、管巻き、シャトルの準備とよこ糸の調子の確認、たて糸の確認、杼箱の確認

<製織>

ハンドル操作の練習、準備したシャトルでの製織、畦の整え方、たて・よこ糸が切れた時の作業、杼口合わせ、織合わせ、製品を下ろす作業

<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：徳本

TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240

E-mail y-tokumoto20@pref.kyoto.lg.jp

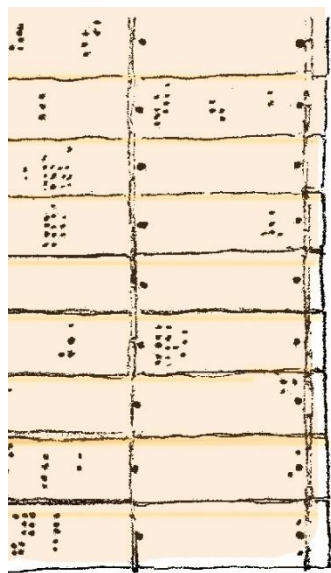
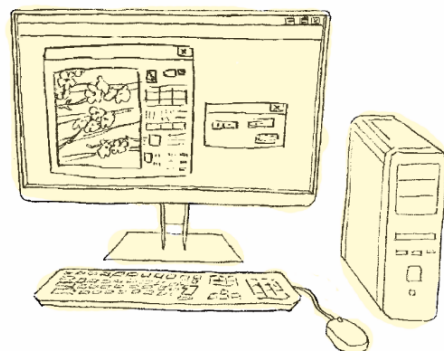
「製織【後染織物】コース」申込書

企業名		代表者名・役職	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所に○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
担当業務		従事年数	
その他	雇用調整助成金書類（合意書・確認書）の作成 希望可否（該当する箇所に○印）		書類（合意書・確認書）作成を 希望する・希望しない

織物組織と紋織技術【基礎】コース 受講者募集!

京都府織物・機械金属振興センターでは、織物製造及び関連工程に係る人材育成研修を実施しています。この度、その一環として、「織物組織と紋織技術【基礎】コース」の研修を実施します。

本研修は、織物組織と機拵えの関係を理解している方を対象に紋織物の製造における、織物組織及び紋彫り技法等の基礎的な知識を習得していただく研修を実施しますので、この機会に是非受講ください。



実施日時 令和4年 9月2日 ~ 令和4年 10月4日
(毎週火曜日、隔週金曜日) 全8回
午前9時~正午

内容 織物組織及び紋彫り技法等について実技中心に学びます。
別紙カリキュラムのとおり
※有限会社織創のシステムを使用して研修を実施します。

対象者 織物組織と機拵えの関係を理解している方

講師 外部講師

場所 京都府織物・機械金属振興センター
(京都府京丹後市峰山町荒山225)

定員 6名(申込受付順)

その他 令和4年10月14日(金)より【応用】コース(全8回)を実施します。
【基礎】コース受講者が対象となりますので、別途案内をします。

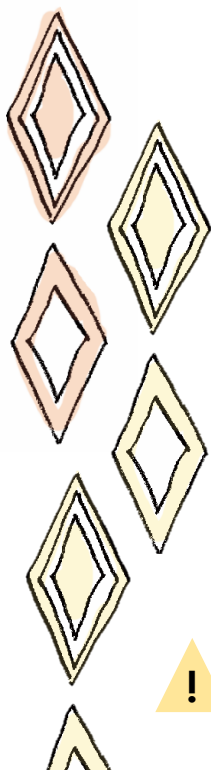
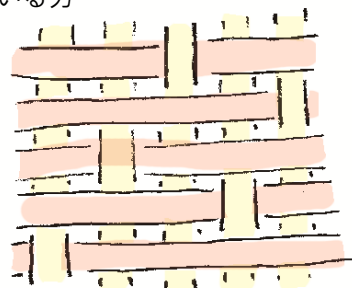
申込期限 令和4年 8月19日(金)

申込方法 この用紙の裏面をご覧ください。

参加者の声

紋織技術の基礎が学べた事で、組織と織物の関係を深く理解することができました。

！
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者にはマスク、フェイスガードの着用、丁寧な手洗い及び手指消毒(当センターに消毒液を設置)をお願いします。また、来所前には検温していただき、発熱がある場合は参加をお控えいただきますよう、よろしくお願いいたします。



<申込方法>

申込書に必要事項を記入し、下の申込先までファックス又はメールにて申込み願います。

<お問い合わせ・申込先>

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：吉岡

TEL 0772-62-7402

FAX 0772-62-5240

E-mail k-yoshioka97@pref.kyoto.lg.jp

「織物組織と紋織技術【基礎】コース」申込書

企業名		役職名 代表者	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名		年齢 該当する箇所へ○印	10代・20代・30代・40代・50代・60代以上
担当業務		従事年数	
その他	雇用調整助成金書類(合意書・確認書)の作成 希望可否(該当する箇所へ○印)		書類(合意書・確認書)作成を 希望する・希望しない

織物組織と紋織技術【基礎】コース カリキュラム

回数	日程	内容
1	9月2日（金） 午前9時～正午	概要、紋織物の製造について
2	9月6日（火） 午前9時～正午	機拵えについて
3	9月13日（火） 午前9時～正午	機拵えと紋紙
4	9月16日（金） 午前9時～正午	
5	9月20日（火） 午前9時～正午	紋織意匠法について
6	9月27日（火） 午前9時～正午	図案の準備、画像処理の仕方について
7	9月30日（金） 午前9時～正午	画像処理、紋彫りの仕方について
8	10月4日（火） 午前9時～正午	紋彫りの仕方について